

会議名 第29回ニセコ町観光戦略会議

| | | | |
|------|--|------|--------------------------|
| 開催日 | 平成24年12月11日 | 会議時間 | 開会 PM 6:30 閉会 PM 9:00 |
| 会議場所 | ニセコ町役場 第2会議室 | 記録者 | 商工観光課観光戦略推進係 係長 小椋将秀 |
| 出席者 | 委員：渡辺委員、加藤委員、大久保委員、宮崎委員、服部委員、吉村委員、木下委員、葛西委員 事務局：山本商工観光課長、小椋観光戦略推進係長 | | |
| 欠席者 | 委員：片岡委員、瀧澤委員、樫原委員、北島委員、関委員、 | | |

会議日程

報告事項

- (1) ニセコ観光局について 資料1

協議事項

- (2) ニセコ観光魅力アップ事業補助の選考について 資料2
(3) 観光振興計画の改訂について 資料3
(4) 平成25年度観光政策に係る事業概要について 資料4

会議内容

1) ニセコ観光局について

事務局から、資料1に基づき説明。

(主な意見)

- ・マウンテンリゾートの振興を図るといふ考えはなくなったのか。
→ (事務局) マウンテンリゾートの振興を図り、マーケティングやプロモーションを行うことについては変わらないが、観光局の組織については、両町地域における最も根源的な価値であるニセコの自然環境を高品質で保全し未来に継承する組織として位置付けたい考え。

(2) ニセコ観光魅力アップ事業補助の選考について

補助要望のあった「ニセコ観光PRフォーラム」について事業提案者から資料2に基づき説明。

(質疑応答)

- ・何名集める予定か。
→ (提案者) 50名程度を想定。参加無料。懇親会費は徴収予定。
- ・自己資金分は提案者が捻出するのか。
→ (提案者) 自己資金分は提案者負担又は懇親会費の中から捻出する。
- ・講師以外の者も来るのか。
→ (提案者) 随行者も来ると想定。

なお、講師については過去に当社代表が聴講したところ内容が良かったとのことだったので、ニセコ町でフォーラムを開催したい考え。ただし、講師も忙しい方であること等もあり開催時期は未定。

- ・聴講費は取れないのか。PRによっては札幌からでも聴きに来るのでは。
→（提案者）やり方は色々考えられる。

（内容審査）

- ・ どうしてこの講師を呼びたいのかが判らない。
- ・ 高額の事業費をかけて実施することに賛成できない。聴講費を取ることで、主に札幌圏からも聴きに来てもらえば良い。
- ・ 講演会としての事業費が高い。
- ・ 講演会をするのは良いが講師がどのような人か判らない。内容がニセコにとってプラスになるなら良いが、内容が見えてこない。
- ・ 講師は、ニセコを良く知っている人でなければニセコのためにならないのではないか。この人が来ることでニセコが面白くなりそうなことが見れば良い。
- ・ 冬のシーズンを迎え、観光事業者が聴きに行きたくても行けない時期になっている。

（審査結果）

講師及び講演内容が判る資料の追加提出を求め、改めて審査することとした。

（3）観光振興計画の改訂について

事務局から、資料3に基づき説明。

（主な意見）

- ・ ニセコの夏の魅力の1つは利便性。洞爺湖、支笏湖、札幌、千歳、小樽などへ1～2時間程度で行ける。「ハブになる場所」という考えが入ると良い。
- ・ 「高価格・高価値」に見合う質を伴っているかが大事。
- ・ 「高価格・高価値」は、「ニセコらしい高付加価値」と表記すると良い。
- ・ 「住みたくなる町 ニセコ」という目指す姿について、（移住計画ではなく）観光振興計画の中で位置付けていることに意味があるとの狙いだろうが、端折り過ぎて伝わらない。
- ・ ロングステイをする人が一番嫌うのが「住んでほしい」と言われること。このキャッチコピーが目につくようになると自分としては心配。最初から「住む」ということが表に出てしまうと良い反応が少ない。（北海道トラックス大久保）
- ・ ファイターズとの連携について、選手名などあまり具体的な固有名詞は不要では。
- ・ 過去3年にわたりNPBで冬の音楽祭を実施してきた。最近では国際交流員の尽力によりピアノコンサートが開かれたりしている。文化的なイベントの振興についても言及がほしい。
- ・ アートの取組を後押しする施策があって良い。

（4）平成25年度観光政策に係る事業概要について

事務局から、資料4に基づき説明。

（主な意見）

- ・企業の報奨旅行について、目的地が北海道となるような施策を行ってはどうか。
- ・道路の路肩を1.5mに広げて自転車専用道路としてはどうか。こうした環境がこの地にあるということがインパクトになる。
- ・ニセコ町、倶知安町でお互いの町でできる情報共有、情報の出し方について検討が必要。
- ・ライジングサンロックフェスティバルに来るのはアクティブな層でニセコの客と重なる。今年は石狩漁協と小樽が出展していた。生野菜などを持って行ってキュウリを食べさせるなどしてはどうか。
- ・有島記念館を活用したウエディング実施を進めてほしい。

(5) ニセコ町五色温泉インフォメーションセンター（仮称）の名称について
平成24年度に五色温泉地区に新設されるセンターの名称について検討。

（主な意見）

- ・「五色温泉」ではなく「ニセコ」の文字が付いた方が良い。
- ・「五色温泉インフォメーションセンター」だと、知らない人には温泉のインフォメーションセンターと思われるかもしれない。
- ・「トレイルセンター」ではどうか。
※トレイルだけの設置目的であるような感があるとの反対意見有り。
- ・「ネイチャーセンター」ではどうか。
※「ネイチャーセンター」はアウトドア事業者の名称にも使われており、事業者と混同されるとの反対意見有り。
- ・「ウェルカムセンター」ではどうか。
- ・「ニセコ連峰インフォメーションセンター」ではどうか。

5 その他

次回開催は、1月16日（水）18：30からニセコ町役場内で行うこととした。